

セレモニーでの演出を、音楽と映像でお手伝いする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです

梅雨明けが待ち遠しい日々ですが、夏はもうすぐそこまでやって来ております。
さて、サウンドオフィス・コアが刊行する「コア通信」第7号ができあがりました。
お楽しみ頂けましたら嬉しいです。



サウンドオフィス・コアが薦める ♪ 心に響く一曲 ♪

今回ご紹介するのは 『精霊流し』です。

1974年に「グレープ」がリリースしたシングル曲で、年間ランキング上位に輝く等「グレープ」の代表曲となりました。作詞・作曲をした「さだまさし」が後に自伝的小説を書きおろし、テレビドラマ化され話題にもなりました。亡くなった人の霊を船にのせて海へ流すという行事で毎年8月15日に行われる長崎の夏の風物詩です。川面に浮かぶ仄かな明かりは訪れたひとの気持ちをやさしく包んでくれる事でしょう。

♪～去年のあなたの思い出がテープレコーダーから こぼれています
あなたのためにお反響も集まってくれました
二人でこさえたおそろいの浴衣も今夜は一人で着ます
線香花火が見えますか 空の上から～♪

その人らしさを伝えるご葬儀



先日生演奏と映像の入った豪華なお別れ会がありました。ご親族のご希望で、フルートとキーボードでスタンダードジャズを演奏しました。海外でご活躍されていた故人様がどのように過ごしていたかを知って頂くために、思い出の写真から映像を作成し、上映しました。

お別れ会には300人ほどの参加者がみえ、献花の後には立食パーティー…と“ご葬儀”というイメージとは違い、華やかなお別れ会でした。それが生前素敵な笑顔で周囲を明るくしていた故人様らしく、ご遺族から故人様への思いが伝わる心のこもったご葬儀でした。

お花、演奏、映像などご葬儀のかたちも多様化してきています。日々変化するご葬儀に、よりその人らしさを演出するため、努力していきたく感じました。

急なご依頼にも、まごころこめて対応いたします。

セレモニー音楽・映像のことなら、迅速対応の



サウンドオフィス・コア迄

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21 クレストコート保谷 403

Tel:042-421-7150 Fax:042-422-0894

<http://www.so-koa.jp>

♪編集後記♪

初夏の日差しがまぶしい毎日ですが、コアのプレイヤー達は8/4のコンサートに向け、ひきこもって練習に励んでいます。入場無料！是非東京ウィメンズプラザまでお越しください。♪Sugi♪